

# A-cology



## 環境目標達成状況について

項目	今年度目標	期間目標 (4月~12月)	期間実績 (4月~12月)	達成状況
電力	基準年度CO2排出量から23%削減維持	8,768 kg-CO2	9,164 kg-CO2	19.5%削減 △
ガソリン	基準年度CO2排出量から1%削減	28,613 kg-CO2	27,730 kg-CO2	5.5%削減 ○
LPG (車両)	今年は基準データ取得	-	-	-
灯油	基準年度CO2排出量から8%削減	2,385 kg-CO2	2,823 kg-CO2	18.3%増加 ×
LPG	基準年度CO2排出量から54%削減	40.6 kg-CO2	37.9 kg-CO2	57.0%削減 ○
本社	基準年度排出量から47%削減	699 kg	732 kg	44.0%削減 △
	基準年度リサイクル率3ポイントUP	40 %	45 %	18ポイントアップ ○
	基準年度排出量から40%削減 (全社共通)	1,331 kg	1,622 kg	26.8%削減 △
	基準年度使用量から13%削減	254 m3	201 m3	30.2%削減 ○
化学物質使用量	基準年度排出量から84%削減 (全社共通)	0.67 kg	3.8 kg	8.8%削減 △
グリーン購入	エコ商品購入率78%以上 (全社共通)	78 %	79 %	18%アップ ○
社有車燃費	基準年度燃費より19%向上 (全社共通)	10.01 km/ℓ	10.79 km/ℓ	2.38km/ℓアップ ○
南陽営業所	基準年度CO2排出量から42%削減	1,152 kg-CO2	1,130 kg-CO2	43.1%削減 ○
	基準年度CO2排出量から1%削減	4,139 kg-CO2	3,968 kg-CO2	5.1%削減 ○
	基準年度CO2排出量から71%削減	34.2 kg-CO2	23.0 kg-CO2	80.5%削減 ○
	基準年度排出量から47%削減	142 kg	157 kg	41.1%削減 △
	基準年度リサイクル率3ポイントUP	40 %	56 %	13ポイントアップ ○
水	基準年度使用量から40%削減	103 m3	103 m3	40.1%削減 ○

1月28日エコアクション21全体会において、令和元年12月度までの環境目標の達成状況について、検証いたしました。目標達成できたものは10項目、削減はしているものの、目標達成できなかったのが5項目、増加してしまったものが、1項目でした。達成できなかった灯油ですが、今年は4月に雪が降るなど、普段使用しない時期に灯油を使用したことが原因と考えられます。電力については、惜しくも目標達成できませんでしたが、暖房を灯油からエアコンに切り替えたことも原因と考えられます。残り3か月で気を引き締めて目標達成を目指してまいります。

### 今日のECO目標

### 車のバッテリーをチェックしてみよう

バッテリーが壊れたら、エンジンをかけることもできません。バッテリーの役割を説明する上で欠かせないのはオルタネーターで、車の発電機のような物で、走行中はエンジンの力で回っており、エンジンの回転数が増えるほど、オルタネーターの発電量も増加させることができます。また、このオルタネーターは、エンジンが回っている間は車内で使用される電気を供給し、同時にバッテリーの充電も行ってくれます。しかしバッテリートラブルを起こしてしまうと、性能は大きく劣化してしまい、そうなると、バッテリーはどれだけ充電しても、高い電圧を出せなくなります。そして電圧が低くなったバッテリーを使っていると、オルタネーターに負担が掛かる事で、燃費が悪くなってしまいます。冬場は暖気などで電気使用量過多になりがち。ガソリンスタンドの無料チェックを受けてみましょう。

### What's SDGs? 目標6:安全な水とトイレを世界中に

水不足の影響は、全世界の人の40%に及んでいますが、この驚くべき数字は、気候変動の影響によって地球の気温が上昇するにつれ、さらに大きくなることと予測されています。1990年以降、新たに21億人が改善された水と衛生にアクセスできるようになりましたが、安全な飲み水の供給量減少は、世界中で深刻な問題となっています。2011年には、41か国が水ストレスを経験しましたが、うち10か国では、再生可能な淡水が枯渇寸前となり、従来と異なる水源に頼らざるを得ない状態となっています。干ばつの多発や砂漠化は、既にこうした動向に拍車をかけています。2050年までに、4人に1人以上が慢性的な水不足の影響を受ける可能性が高いと見られています。2030年までに、安全で手ごろな飲み水への普遍的なアクセスを確保するためには、インフラの整備に投資し、衛生施設を提供するとともに、あらゆるレベルで衛生状態の改善を促すことが必要です。水不足を緩和するためには、森林や山地、湿原、河川など、水関連の生態系の保護と回復が欠かせません。水の利用効率の改善を働きかけ、開発途上地域の水処理技術を支援するために、一層の国際協力も必要とされています。きれいな水と衛生へのアクセスは、持続可能な開発のための2030アジェンダを構成する17のグローバル目標の一つです。複数の目標を同時に達成するためには、包括的なアプローチが必要不可欠です。

### 12月度 環境負荷表 (対象:本社及び南陽営業所)

本社	本社								営業所	営業所											
	購入電力 (kwh)	灯油 (ℓ)	LPG (m3)	ガソリン (ℓ)	LPG (車両) (ℓ)	水使用量 (m)	一般廃棄物排出量 (kg)	産業廃棄物排出量 (kg)		化学物質使用量 (kg)	購入電力 (kwh)	灯油 (ℓ)	LPG (m3)	ガソリン (ℓ)	軽油 (ℓ)	水使用量 (m)	一般廃棄物排出量 (kg)	産業廃棄物排出量 (kg)	化学物質使用量 (kg)	エコ商品購入率 (%)	
H30	2,178	766	0.7	1,550	-	39	93.1	0	0	72	H30	283	133	0.5	219	-	13	20.3	0.9	-	83
R1	2,366	528	0.8	1,290	53	23	104.2	40	0	84	R1	216	123	0.6	208	-	16	18.8	0	-	100
増減	↑	↓	↑	↓	-	↓	↑	↑	↓	↑	増減	↓	↓	↑	↓	-	↑	↓	↓	-	↑

【編集後記】暖冬予報は出ていましたが、ここまでとは思っていませんでした。地球温暖化は確実に進んでいるんですね。さて、今月のエコ目標ですが、「車のバッテリーをチェックしてみよう」ですが、あれっと思った方はよほどの「エコロジー」マニア。実はNo.8号と全く同じタイトル、同じ内容です。別にネタ切れってわけじゃないです!!冬に起こりがちなトラブルですから、注意喚起ということで。繰り返しますが、ネタ切れでは決してありません。では今月も楽しくエコで!!

株式会社エービーエムは、環境省が定めた「エコアクション21」という環境マネジメントシステムを導入し、その認証登録をいたしました。全社員がこの「エコアクション21」への理解を深め、より楽しくエコ活動を進めていただくことができるように、環境活動情報をこの「A-cology(エーコロジ)」で発信してまいります。このA-cologyは不要になった児童会館ようさんくんだよりなどの裏紙を再利用して発行しております。

### 社有車 E-1GP 2018-2019

12月1日に輝いたのは2か月連続で日産デイズです。一時期はクワッパ旋風に押され、順位を下げておりましたが、10月から順位を上げ、ここに来て2戦連続首位、年間での首位固めに入った模様です。2位には南陽営業所のクワッパが入りました。営業所は「本社には負けない」という意識が高く、エコアクション21の活動だけでなく、燃費向上にも力を入れているようです。そして、本社のクワッパ-団も着実にランクインしています。雪がほとんど降らなかった1月、レースも佳境です。次戦も目が離せません。

12月	燃費	車種	所属	先月
1位	17.6km	日産デイズ	業務	1位
2位	16.0km	日産クワッパ(南)	南陽	2位
3位	14.8km	日産クワッパ(設3)	設備	7位
4位	13.8km	日産クワッパ(設4)	設備	6位
5位	13.7km	日産クワッパ(業5)	業務	4位
参考	20.9km	トヨタ アクア	営業	

### 6 安全な水とトイレを世界中に



国連開発計画(UNDP)駐日代表事務所HPより引用